

# 土岐市はやきもの生産日本一

博志のやきもの研究所③

土岐音頭に  
ついて  
教えて



土岐音頭は「やきもの」にまつわる事柄を歌詞や振付けに盛り込んだ踊りなのじゃよ。土岐市が誕生した昭和三〇年に公募で作られたのじゃ。美濃焼の尊さを唄った土岐音頭は六〇年以上経った今も大切に踊り継がれ、土岐市の貴重な財産となっております。



「土岐音頭」と「ミス土岐市」  
市制祝賀行事として公募  
さア楽しく歌おう!  
「土岐音頭」成る

- 一、土岐の陶器か 陶器の土岐か  
白いけむりが かすみにこめて  
見たか繁昌の 町なみにつく  
上がる景気も 春の空 サテ
- ※ 土岐は よいとこ サ、ゴザレ  
ソレ シヤシヤンガシヤン
- 二、今も昔も 美濃路の旅は  
月も露めく 青葉の道よ  
涼し土岐川 夢呼ぶ宿に  
夫婦茶碗の かのよさ サテ
- ※ 繰り返し
- 三、わたしや乙女よ 胸までこがす  
あれは窯の火 中空こがす  
土岐の美濃焼 自慢じやないが  
肌の白さを ほめやあす サテ
- ※ 繰り返し
- 四、ろくろまわして 一夜が明けりや  
今日は染めます 上絵の筆に  
花のうすべに 温泉のけむり  
心ときめく 紅もさす サテ
- ※ 繰り返し

やきものにまつわる事柄

見たか繁昌の 町なみにつく	かすみこめて	白いけむりが	土岐か	陶器か陶器の	土岐の
12 チヨチヨ ン	11 ながめ	9 もろ板	8 払い	6 かざす 煙	4 チヨン 払い
「土岐へようこそ」 おもてなしの会釈					2 茶わん

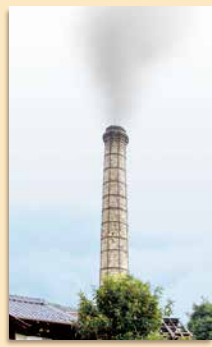
チヨチヨンがチヨン

繰り返し



美濃焼振興室  
(☎ 59-8312)  
TOTOKI  
THE ONO BURNERS  
とと とうとと ととと

もろ板を担いでいる姿。  
もろ板を使うのはやきものならではの特徴。



ぐるぐると腕をかいぐる動作は、煙突の煙が立ちのぼっている様子。



冒頭のおなじみの振付けは、茶わんを両手に取って鑑賞する動作。